



# ふじ・すみれぐみだより

新しいクラスでの生活にも慣れ、早くも4ヵ月が経とうとしています。  
 ふじ組は、年下の友達に優しく接したり、当番活動をグループの友達と協力しながら行ったりと、年長児として頑張っています。  
 すみれ組は、当初は新しい環境に戸惑う姿も見られましたが、少しずつ生活の流れが分かるようになり、自分から身の回りの始末を行うようになりました。

## おおきなあれ！



昨年のふじ組が野菜を植えたり、収穫したりしていた姿に憧れをもち、「ぼくたちも野菜をつくりたい！」という声が出ました。今年のふじ組さんでは何を育てたいかを話し合い、野菜を自分達で決めました。

何の苗かを子ども達に聞くと、触れたり、見たりする中で、花の色や葉っぱの形、匂いの違いに気づき、そこから結び付けて答えていました。

むらさきいろのはながさいてる！



これはなんのなえでしょうか？

そうと…。

おおきなあれ！



苗の植え方を知り、優しく扱ったり、すみれ組に植え方を教えたりしていました。

むらさきはなすびじゃない？

葉っぱに水がかからないように土にかけらなよ。



たくさんとれたよ！みんなにも見せなくちゃ！

おいしそう！早く給食で食べたいなあ



今日はトマトが2個とれたよ！

毎日水やりをすることで、生長の変化を見逃さない子ども達。野菜の花や、小さな実を発見すると、友達に知らせ、一緒に喜んでいました。

野菜を収穫すると、採れた数を友達と一緒に数えたり、野菜の大きさを自分達の手や顔と比べてみたりして、数や大きさに関心をもつようになってきています。

## おまつりやさんごっこ

「暑くなってきたからアイスつくろう！」や、「この前お家でたこ焼きつくったんやで」と、自分の体験から、それぞれに食べたいものをつくって遊んでいました。そこから食べ物屋さんが始まり、「友達のお店屋さんとかつきたい」という子ども達。「みんなでお祭りやさんをしよう」と、いうことになり、自分がしたいお店を決めました。お祭りに行った経験を思い出し、友達と話し合いながら、食べ物やお店屋さんに必要なものをつくり始めました。

### たこ焼き屋さん

たこ焼きには、のりと辛いのがかかってるんだよ！



できた！

### ジュース屋さん



みんなが飲みやすいようにストローをつけよう！

### アイス屋さん



コーンのアイスが作りたいな！

じゃあ僕は絵をかくね！

できた！

私が字を書いてあげるね！



何のお店か分かるように看板をつくろう！

### 看板づくり



友達と役割を決めながらつくる姿も見られました。

今はまだ、お店屋さんをついている途中ですが、子ども達は「早くたんぽぽ、ちゅうりっぷ、ひよこ組さんに遊びに来てもらいたい！」と、お客さんが来てくれることを楽しみにしながら準備を進めています。「どうしたら喜んでくれるかな？楽しんでくれるかな？」と、友達とアイデアを出し合いながら、つくっていました。

夏野菜の栽培を通して、生長への興味・関心や収穫に期待をもち、食育へとつながっていきます。自分達で一生懸命育てた野菜を食べることで、苦手なものでも少しずつ食べようとし、食べ物への関心を深めていけたらと思います。

また、生活の実体験が遊びへとつながり、その中で、友達と思いを伝え合いながら遊びを上げたり、年上の友達の真似をしたり、年下の友達に教えたりする姿が見られるようになってきています。子ども達の発想やイメージと一緒に共有しながら、丁寧に関わっていきたいと思います。